発行所
株式会社 中外日報社
©中外日報社2010
京都総本社　〒601－8004　京都市南区東九条東山王町９　電話 (075) 671－3211(代)　ＦＡＸ (075) 671－2140
東京本社　〒113－0033　東京都文京区本郷４－９－13　電話 (03) 3816－4721(代)　ＦＡＸ (03) 3811－5222
http://www.chugainippoh.co.jp
Eメール henshu@chugainippoh.co.jp

中外日報

購読料（送料共）
三カ月　九、六〇〇円
六カ月　一九、二〇〇円
一カ年　三八、四〇〇円

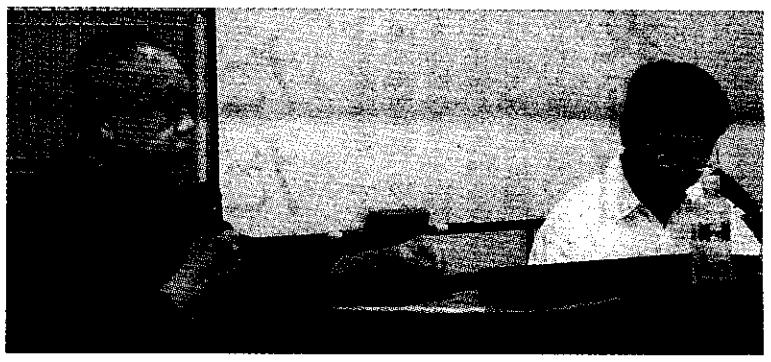
伝統的工芸品 京仏壇製造元
京都府佛具協同組合推励店
加茂定
京都市下京区万寿寺通高倉西入
（地下鉄烏丸線五条駅北出口1番より一筋上ル三筋東入南側）
フリーダイヤル 0120-0883-75 年中無休 駐車場有
http://www.kamosada.ne.jp

仏教経済で社会変革を

〝欲望肥大〟の政策から縮小させる重要性説く

JNEBが「社会を変える仏教」シンポ

タイとスリランカ 2人の活動家強調



仏教的価値観による社会変革を説くシバラック氏（左）

タイを中心に社会活動をする仏教者のネットワーク「INEB（International Network of Engaged Buddhists）」の精神に倣い、四月に日本の仏教者たちが結成したJNEB（Japanese Network of Engaged Buddhists）は二十三日、東京都中央区の浄土真宗本願寺派本願寺築地別院でシンポジウム「社会を変える仏教―グローバル化する世界の中で」を開催した。社会改革運動に長年携わってきたタイのスラック・シバラック氏と、スリランカのハルシャ・ナバラトナ氏が、仏教的価値観に基づく経済政策が必要だと説いた。

シバラック氏は、タイで仏教精神をもって社会運動に取り組んできたカリスマ的指導者で、INEBの創設者。講演では、戒によってまず個人が変わり、それによって社会が変わるとし、「戒は現代的に解釈すると社会変革である」との考えを示した。

また、現在の仏教国では、不殺生・不邪淫などの五戒を守るべきなのに、軍隊を持って国民に殺生を指導したり、テレビ番組では性衝動を刺激したりしているとして、「仏教徒が社会変革に携わっているのか強い疑問を抱いている」と発言。経済学者シューマッハーの唱えた仏教経済学に触れ、欲望を肥大させる西洋の経済学でなく、欲望を縮小させる仏教に基づく経済の重要性を説いた。

ナバラトナ氏は、スリランカ最大級のNGO「セワランカ」の代表。シンハラ人とタミル人の抗争の平和的解決に尽力してきた。講演でもこの抗争に触れ、仏教徒が何万人もの人を殺害した事実を説明。「西洋で学んだ人たちがつくった政府は、欲望を駆り立てる経済政策を行なった。その結果、海外から莫大な借金をしたが、国民の経済状態は良くならなかった」と指摘した。

共に生きる社会づくり

サルボダヤ運動が始まってからは、若者が農村に入り、シンハラ人とタミル人が共に生きる社会づくりをしていることを紹介。「異なった立場の人が話し合わねば経済・環境問題は解決しない」と語り、経済的に豊かな日本と、恵まれていないスリランカの人が対話することが、問題解決につながると期待を込めた。

口蹄疫で全日仏 宮崎県に義金100万円

全日本仏教会（有田惠宗理事長）は二十四日、宮崎県の口蹄疫被害を支援するため、同県仏教連合会を通じ同県に百万円を送った。同県仏教連合会の清水宗諦会長と山口和省事務局長が宮崎県庁を訪れ、田原新一福祉保健部次長に義援金を寄託した。義援金は加盟する各宗派や都道府県仏教会、諸仏教団体などから寄せられた。

有田理事長は「食の安全と安心に対する一般消費者の関心が高揚している中、風評により宮崎県ならびに畜産業へのイメージが害されることがなきよう祈念いたします。どうか、一日も早く口蹄疫被害が終息し、宮崎県内の畜産農家の皆さまならびに関係者の皆さまが平穏な、日々の生活を送れるよう心より願っております」との声明を発表した。

経済産業大臣指定 伝統的工芸品 京仏壇・京仏具
朝に礼拝 夕に感謝
㈱ 若林
本社 東京店 築地店 仙台店 札幌店 近江草津店 福岡営業所
各店共通 フリーダイヤル
0120－37－8585

リレーコラム 時感断想

第六十六回

龍谷大学教授 田畑正久（たばたまさひさ）

苦を超える道

科学的合理思考の限界性

科学的合理思考を日本の多くの医療関係者は基本としています。それは、独りよがりでなく、客観的な、普遍性のある思考を大事にしているということです。

最近、ガンに取り組んでいる指導的な人の本を読んで、ガンを治療するために人間の知恵をフル動員し、最新の科学的な知見や技術を取り入れて治療に当たっている積極的な意欲を感じることができました。ガン治療の進歩は、先進的な取り組みを行なっている医療者のご苦労のお陰であり、多くの患者がその恩恵を被っています。

一方、治療が難しい状態になって、種々の苦痛を和らげる緩和ケアが主な対応になったとき、医療者の姿勢にちょっとした変化を見ることができます。

患者の治療のためにはあらゆる手段方法を取り入れようとされるのですが、緩和ケアに対応しようとした場合に、自分の準拠する科学的合理思考が老病死を受容できないという現実に直面しても、その思考方法にとらわれて、思考の限界性に気づく柔軟性がないのではと思われるということです。

患者の延長線上で老病死を受けとめることができないで、「敗北」や「廃品」の如く自分を見る視点は思考の不十分さ、未熟さを示している職種は、患者のために治療する態度と同じように、患者の苦痛をとるために、あらゆる手段方法を考えて行くことが求められています。

医療関係者の拠り所とする思考で老病死を受容できないとするならば、生死の四苦を超える道に関わる人々と協力関係を作って取り組むということが必要ではないでしょうか。特に「師」と付く職種は、仏教にも耳を傾けてほしいものです。

思考の延長線上で老病死を受けとめることができないのではないでしょうか。老病死をも豊かに受け取ることのできる思考に変容していくことが求められていると思うのです。

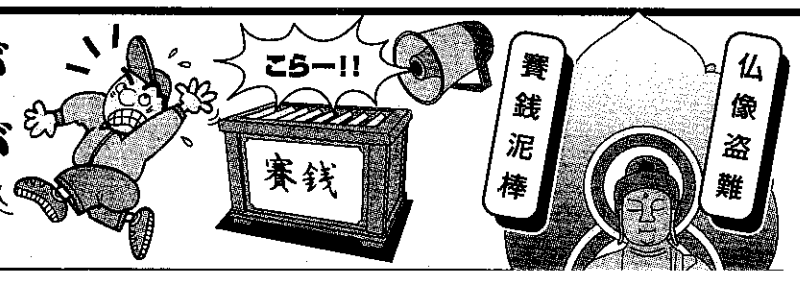
自分の個人的人生を生きるには、どう考えて生きようと、それは本人の自己責任ですからそれで良いでしょう。しかし、人を援助する仕事、患者のためによかれと考える職種は、患者のために治療する態度と同じように、患者の苦痛をとるために、あらゆる手段方法を考えて行くことが求められています。

医療関係者の拠り所とする思考で老病死を受容できないとするならば、生死の四苦を超える道に関わる人々と協力関係を作って取り組むということが必要ではないでしょうか。特に「師」と付く職種は、仏教にも耳を傾けてほしいものです。

（次回は臨済宗妙心寺派の河野太通管長）

中外日報購読のお申込みは フリーダイヤル 0120 0一二〇 0一五一 一七七へ

仏像・賽銭箱等が被害にあう事件が後を絶ちません。



ご相談から診断、設計・施工・メンテナンスまで一貫システム
全国の神社、仏閣に多数の納入実績があり、文化財の犯罪防止にも貢献しています。
全国133社のセキュリティのプロがお手伝い
株式会社 セキュリティハウス・センター